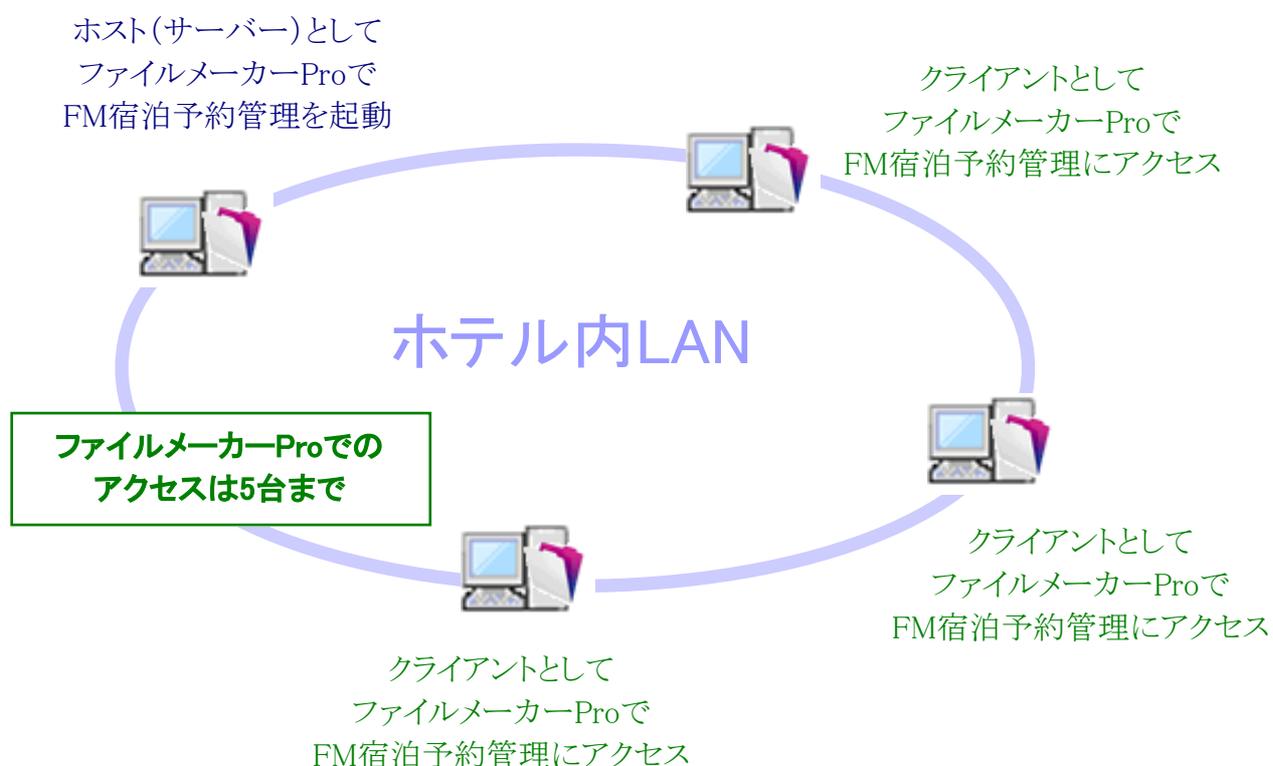

FM宿泊予約管理 共有設定について

FM宿泊予約管理は以下のようにファイルメーカーPro 12 以上を使用してデータにリアルタイムでのアクセス、データの一元管理が可能です。共有方法はファイルメーカーの仕様に準じますが簡単に共有方法をご説明致します。

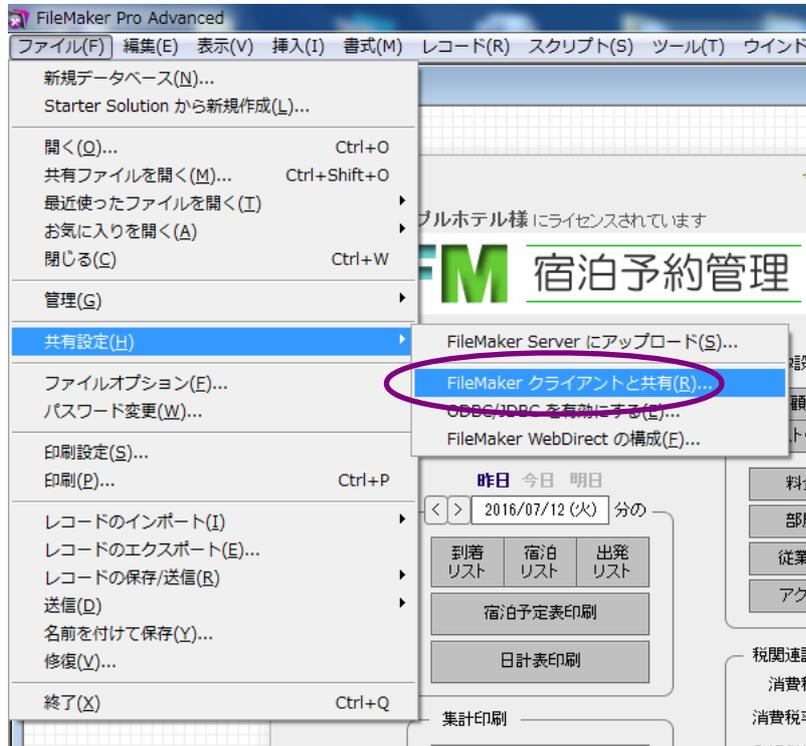
基本的にはホスト側でFM宿泊予約管理をファイルメーカーProで起動して、共有のための設定を行います。設定を行うとLANで接続された端末でホストとして起動しているFM宿泊予約管理にアクセスできるようになります。



<FM宿泊予約管理 共有設定方法>

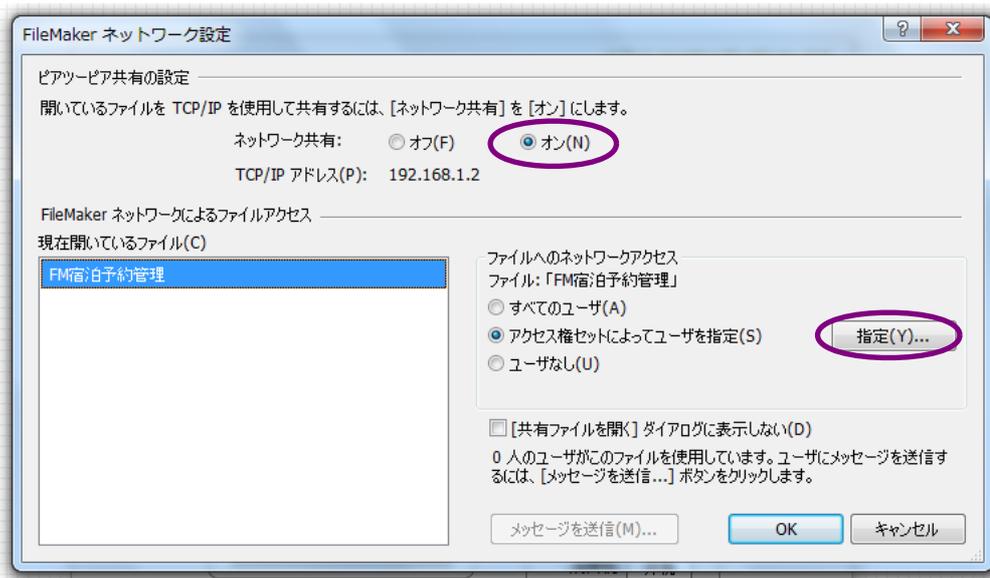
ファイルメーカーProでの共有のための設定(ホスト側端末)

ホスト側(サーバー)となる端末で、FM宿泊予約管理をファイルメーカーProで起動して、以下のように「ファイル」→「共有設定」→「FileMakerクライアントと共有」を選択します。

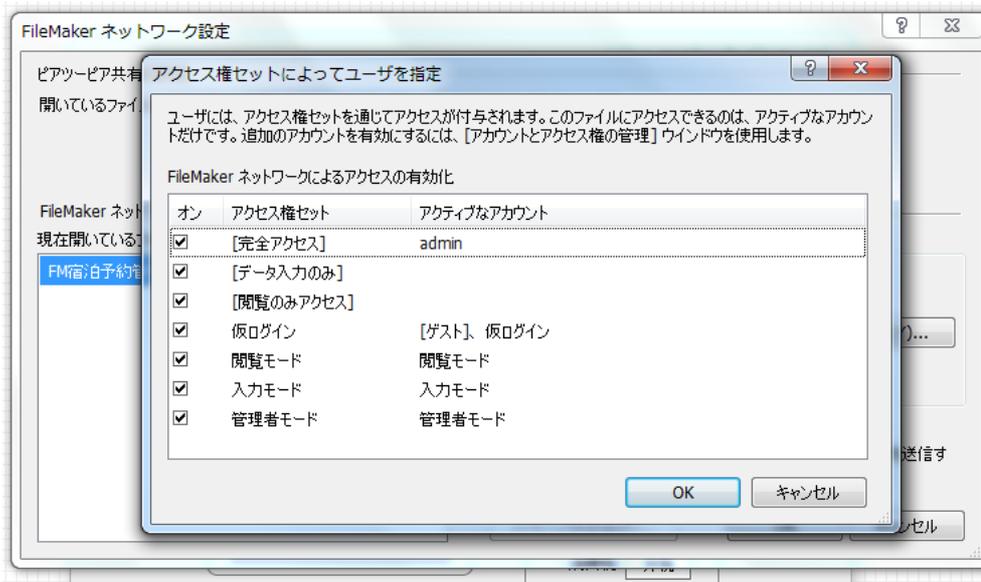


ファイルメーカーProのバージョンによっては、上図の共有設定の場所が違う場合があります。

ネットワーク共有を「オン」にして右の「指定」ボタンを開きます。



以下のように、仮ログイン、閲覧モード、入力モード、管理者モードなど全てにチェックを入れます。その後、OKボタンを押していった画面を閉じてください。



※ネットワークでの共有を行わない場合はチェックを全て外して、ネットワーク共有は「オフ」にします。

上記でホスト側端末の設定は完了です。毎日、FM宿泊予約管理を起動してから作業を行ってください。

ファイルメーカーProからのアクセス方法(クライアント側端末)

ファイルメーカーProを起動して、上の文字メニューの「ファイル」→「共有ファイルを開く」を開きます。

ホストを選択すると「FM宿泊予約管理」が表示されますので、「FM宿泊予約管理」を選択後、「開く」ボタンを押すと宿泊予約管理が起動してログイン画面が表示されますので、従業員を選択してパスワードを入力後、ログインしてください。

※上記共有を行うためには、ホテル内で端末同士をLANで接続する必要があります。

また共有方法はファイルメーカーProの共有方法に準じてご利用になれます。

※ファイアウォールソフトなどがインストールされている場合、ファイルメーカーProの共有機能がご利用になれない場合があります。機能がご利用になれない場合は、お使いのファイアウォールソフトのサポートもしくはファイルメーカー社のサポートにお問い合わせいただき、ファイルメーカーProでの共有ができるよう設定していただく必要があります。

※弊社の共有OPENのソフト(無料)をご利用いただくと、クライアントから上記の面倒な操作無しにホストのFM宿泊予約管理を起動出来て便利です。

日常の共有の流れ

以下の手順が日常の共有の流れとなります。

ホスト(サーバー)の端末	クライアント端末(FMPro)
端末上でFM宿泊予約管理をFMProで起動する。 (起動後、ログイン画面のままでも可)	
必要な場合、 入力作業などを行う。	クライアント端末からFMProを起動して上記の手順でFM宿泊予約管理へアクセスする。
↓	作業を終了したら終了ボタンで終了する。
共有しているクライアント端末が全て終了したらホストの端末のFM宿泊予約管理を終了する。	

ホストとなる端末はクライアント数やアクセスの頻度により、十分なパフォーマンスを発揮するためには、性能の良い端末でメモリなどを多めに搭載してください。性能が不十分だとパフォーマンスが落ちる他、フリーズなどを起こして共有しているデータが損傷する可能性も高くなります。万が一に備えてパソコン外メディアにバックアップをまめに取りをお勧め致します。

共有端末数が多い場合や安定した共有をご希望の場合は、FileMaker Server のソフトをご利用いただくことをお勧めいたします。